

バリアフリー化により 3世代でゆったりと楽しめる「泊まれる美術館」の誕生

はたご小田温泉・茶寮清泉亭／出雲商工会
（有限会社 小田温泉）

- 業種 旅館、料亭
- 住所 島根県出雲市多伎町小田208-3
- 電話番号 (0853) 86-2016
- 営業時間 昼席 11:30～14:00
夜席 17:00～20:00
- 定休日 水曜日
- ホームページ 「はたご小田温泉」で検索
<http://www.odaonsen.jp>



私は

『 **事業承継新事業活動支援助成金** 』
を活用しました！

小田川湖畔にたたずむ現代数寄屋造りのレトロな旅館。ここでは、国際的に活躍された先代で書画家の石飛鴻さんの芸術作品を楽しむことができます。遊び心溢れるアートな空間は、まさに“泊まれる美術館”料理や風景も相まって、大切な人との会話にも花が咲きそうです。「世代を超えてお付き合いできる。そんな宿でありたいです。」とおっしゃる、4代目主人の石飛硯一郎さんにお話を伺いました！

取り組みのきっかけはなんですか？

先代からのごひいき様も高齢となり、階段や段差が多い館内での対応は懸案事項でした。「足腰の弱った両親や祖父母ともう一度行きたい」との声を多くいただいていたことから、世代を超えてどなたでも安心して楽しく過ごしていただけるよう、バリアフリー化へ踏み切りました。

商工会からどのような支援を受けられましたか？

高木さんの提案で、現実可能な事業計画の作成から始めました。客観的な意見や具体的な助言はとても貴重で、お陰様で「石飛鴻や芸術品の個性を発揮した空間作り」という構想にも辿り着くことができました。施策活用に対する支援も手厚く、一貫した支援に感謝しています。

取り組みの成果・効果を教えてください！

ハード面を整えたことで、身体の不自由な方や小さなお子様連れのお客様にも安心してご利用いただけるようになりました。ご家族や私たちに「気を遣わせた」と感じるご本人様のストレスも少しは軽減できたのではないかと思います。美術に特化したことで、クリエイターなどアート繋がりでお越しいただくお客様も増えたのですが、これは思いがけない成果でした。この補助金でパンフレット作成やホームページのリニューアルも一緒に行い、「選んでいただくための仕掛けづくり」ができたのではないかと思います。

主人 石飛硯一郎さん

希望的なことや足りないところなど、私たちのことをよく理解してくれているなと思います。外注という一時的な関係性ではなく、「いつでもどうぞ」というスタンスがとても心強いです。解決したいと思ったことがあれば相談しています。



高木 亨（経営指導員）

社長夫妻とは年齢も近く、なんでも話ができる親密な関係を作る事ができました。ターゲットとしているお客様も多く来館しておられ良かったと感じています。今後も更なる発展を目指し伴走しながら支援していきたいと思っています。